

## 作業割当 Aid 利用規約

作業割当 Aid 利用規約（以下「本規約」という）は、株式会社リテイルサイエンス（以下「当社」という）が提供するサービスである「作業割当 Aid」（以下「本サービス」という）について、当社と本サービスを利用する法人・個人事業主（以下「お客様」という）との間の権利義務関係を規定するものです。お客様が本サービスをご利用された場合、お客様は本規約及び当社が別途定めるプライバシーポリシーに同意したものとみなされます。

### 第 1 条（利用の申込み・契約期間等）

- 1、お客様がユーザー名・メールアドレス・パスワード等の当社が指定する情報を本サービスに登録した時点もしくは本サービスにソーシャルログインした時点（いずれもお客様の役員・従業員等による登録及びソーシャルログインを含みます）で当社とお客様との間で本サービス利用に関する契約（以下「本契約」という）が成立するものとします。
- 2、お客様は本サービスの利用申請にあたり、真実・完全・正確、かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。なお、申込み後にお客様の情報に変更があった場合は、遅滞なく当社所定の手続きによりお客様情報の変更を行うものとします。
- 3、本契約は契約成立日から当月末日までを契約期間とします。
- 4、次項所定の方法により手続を行わない限り、契約期間は自動的に 1 か月延長されるものとし、その後も同様とします。
- 5、お客様は、本サービス上の解約ページより解約を申し出ることにより、解約の申出が当社に到達した時点をもって、本契約を解約することができます。
- 6、お客様は、お客様の役員・従業員等が本サービスを利用するに際し、当該役員・従業員等に対して本規約を遵守させなければなりません。

### 第 2 条（利用料金の支払い義務）

- 1、お客様は本サービスの利用の対価として当社に対し、別途定める利用料金を支払うものとします。ただし、本サービスのうち、無料にて提供されるサービスを利用される場合はこの限りではありません。
- 2、当社は利用料金の変更をおこなう場合、第 3 条に指定する方法に従い、お客様に対し、変更日の 1 カ月前までに通知するものとします。
- 3、本契約の成立した日、あるいは、本契約を解約した日が月の途中であった場合であっても当月にかかわる利用料金は減額されず、日割り計算は行わないものとします。

### 第 3 条（当社からの通知）

- 1、当社がお客様に対して行う通知は、原則として、本サービス内の適宜の場所への掲示、お客様が登録したメールアドレス宛での電子メールの送付、その他当社が適当と判断する方法により行うものとします。
- 2、本サービス内の適宜の場所への掲示、お客様が登録したメールアドレス宛での電子メールの送信による通知の効力は、当社が当該通知を発信した時点をもって発生するものとし、それ以外の通知方法を用いる場合、その通

知の効力は、当該通知が各お客様に到達するために合理的に必要な期間が経過した時点で発生するものとします。

#### 第4条（ユーザー名・メールアドレス・パスワードの管理）

1、お客様は本サービスに関連して登録したユーザー名・メールアドレス・パスワードを自らの責任において使用・管理するものとし、漏えいや使用上の過誤等による損害について、当社は一切責任を負わないものとします。

2、お客様は当社が認めた場合を除き、登録したユーザー名・メールアドレス・パスワードを第三者に使用させ、または、開示、譲渡、名義変更、売買、質入れ等の占有の移転、使用权の設定をしてはならないものとし、自己のユーザー名・メールアドレス・パスワードを利用してなされた一切の行為及びその結果について、理由の如何を問わず、その責任を負うものとします。

3、お客様はユーザー名・メールアドレス・パスワードの盗難があった場合、または、お客様の意に反してユーザー名・メールアドレス・パスワードが第三者に使用されていることが疑われる場合には、直ちにご自身でパスワードを変更する等の不正利用を防ぐための措置をとらなければなりません。

#### 第5条（禁止事項）

本サービスの利用にあたっては以下の各号に定める行為を禁止事項とします。

- ①本規約の条項、公序良俗に反する行為
- ②アカウントを他者に譲渡、または貸与する行為、あるいは、他人のアカウント、パスワードを本人の許可なく使用する行為
- ③本サービスの複製、分解、追加、付加、編集、消去、削除、改変、改造その他方法の如何を問わず、提供物の現状を変更すること
- ④本サービスのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他方法の如何を問わず提供物の解析を行うこと
- ⑤不正アクセス、大量のリクエストを本サービスに対して発行して負荷をかける行為、または意図的に有害なコンピュータープログラム等を送信する行為
- ⑥当社または第三者の財産権、プライバシー権、名誉権、その他の権利・利益を侵害する行為
- ⑦本サービスを違法な目的で利用する行為
- ⑧本サービスおよびその他当社の事業運営に支障をきたす恐れのある行為
- ⑨その他前各号に該当する恐れがある行為またはこれに類する行為

#### 第6条（保証の制限）

当社は以下の各号のいずれについても保証するものではなく、お客様は自己の責任において本サービスを利用するものとします。

- ①お客様が登録した情報の真実性・合法性・適切性・有用性
- ②お客様が登録した情報の保管
- ③本サービスの提供に不具合やエラーや障害が生じないこと、不具合やエラーが修正されること

- ④本サービスの機能やパフォーマンス・速度、操作性、対応可能データ量等がお客様の期待を満たすものであること
- ⑤本サービスの各画面の仕様・表示順等が変更されないものであること
- ⑥お客様の準備された環境において正常に作動するものであること

#### 第 7 条（サービスの変更・停止等）

- 1、当社は、お客様からの承諾を得ることなく、本サービスの内容を変更または終了することができるものとします。
- 2、当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、お客様への事前の通知・承諾なしに、本サービスの全部または一部を停止（サービスとしての同一性を維持しないで本サービスの内容や仕様の全部または一部について異なる機能・内容・仕様とすることを含む）、中止または運営方法を変更できるものとします。この場合、当社はお客様に事前に通知するよう努めるものとします。
  - ①本システムの保守点検・仕様の変更・不具合の修補等を定期または緊急に行う場合
  - ②火災、停電などにより本サービスの提供ができなくなった場合
  - ③天災地変その他非常事態により本サービスの提供ができなくなった場合
  - ④当社が設置または管理する設備の異常、故障、障害その他本サービスをお客様に提供できない事由が生じた場合
  - ⑤当社の責めによらない事由により本サービスの提供ができなくなった場合
  - ⑥その他、当社が必要と判断した場合
- 3、前 2 項の規定によって、本サービスの内容の変更、終了、全部または一部の停止・中止、運営方法の変更が発生した場合であっても当月にかかわる利用料金は減額されず、日割り計算等を行わないものとします。
- 4、本条第 1 項及び第 2 項の規定によって、本サービスの内容の変更、終了、全部または一部の停止・中止、運営方法の変更が発生した場合であってもお客様は当社に対して損害賠償等の請求または利用料金の免除やその返還を求めることはできません。

#### 第 8 条（当社の免責）

- 1、お客様は自己の責任により本サービスを利用するものとし、当社は、本規約もしくは、その履行および本サービスの利用に関してお客様につき生じた損害について、当社の故意または重大な過失による損害であることが明白な場合を除き、賠償義務を負わないものとします。
- 2、当社が責任を負う場合であっても、かかる責任は直接かつ通常の損害の範囲に限られ、かつ当該事由が生じた日を含む月の前月末日を起算日として過去 1 年間にお客様が当社に対して本サービスを利用するために支払った利用料金の金額を上限とします。
- 3、お客様は、お客様間、あるいはお客様と第三者間で本サービスの利用について紛争が生じた場合には自己の責任と負担で当該紛争を直接解決するものとし、当該紛争について当社は免責され、一切関与しないものとします。

#### 第 9 条（当社による個人情報・利用記録の扱い）

- 1、当社は、個人情報を当社が別途定めるプライバシーポリシーに従って取り扱うものとします。

2、当社は、当社サービスの提供・改善・開発に必要な範囲で本サービスの利用記録を閲覧または利用することがあることとし、お客様はあらかじめこれを承諾するものとします。

#### 第 10 条（契約の解除）

1、お客様が次の各号に一つでも該当する場合、当社は何ら通告なく本契約の全部もしくは一部を解除し、または本サービスの停止等ができるものとします。

- ①本規約のいずれかの規定に反したとき
- ②本規約違反の疑いにつき当社から説明を求められたにもかかわらず、相当期間内に合理的な説明を行わない場合
- ③当社の名誉もしくは信用を毀損したとき
- ④当社に損害を与えたとき
- ⑤破産手続開始、民事再生手続開始、特別清算開始、会社更生手続開始の申立てを受け、もしくは自ら申し立てた場合、事実上倒産した場合、または資力に疑義が生じたと当社が判断した場合
- ⑥集团的または常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長する恐れのある団体に属している場合、または、これらの者と取引があることが判明した場合
- ⑦前号のほか、本サービスの提供を継続しがたい事由が発生したと当社が判断した場合

2、前項の規定によって当該利用契約が解除された場合、お客様に損害が生じても当社はその賠償責任を負わないものとします。

#### 第 11 条（反社会的勢力の排除）

1、当社とお客様は、それぞれ相手方に対し、次の各号の事項を保証するものとします。

- ①自らの役員に暴力団・暴力団関係企業・総会屋等の反社会的勢力（以下、総称して「反社会的勢力」という）の構成員がいないこと
- ②反社会的勢力の構成員が自らの経営に実質的に関与していないこと
- ③反社会的勢力に対して資金を提供または便宜を供与する等、反社会的勢力の維持運営に協力、関与していないこと
- ④自らの役員が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していないこと

2、当社およびお客様は、相手方に対して、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを保証するものとします。

- ①脅迫的な言動または暴力行為
- ②法的な責任を超えた不当な要求行為
- ③風説を流布し偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損する行為
- ④相手方の業務を妨害する行為
- ⑤その他前各号に準ずる行為

3、当社およびお客様は、相手方が前 2 項に違反した場合、相手方に何ら通告することなく、本契約の全部または一部を解除することができるものとします。

4、当社およびお客様が前項に基づいて本契約の全部または一部を解除した場合、相手方に損害が生じてもその賠償責任を負わないものとします。

#### 第 12 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が裁判所により、違法・無効、または執行不能と判断された場合であっても、残部はその後も有効に存続します。また、違法、無効、または執行不能と判断された条項もしくは部分についても、当該条項もしくは部分の趣旨に最も近い有効な条項を無効な条項もしくは部分と置き換えて適用し、または当該条項もしくは部分の趣旨に最も近い有効な条項となるよう合理的な解釈を加えて適用します。

#### 第 13 条（規約の変更）

1、当社は、以下の場合に本規約の内容を任意に変更できるものとします。

①本規約の変更が、お客様の一般の利益に適合するとき。

②本規約が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

2、当社は前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の 1 か月前までに、本規約を変更する旨及び変更後の内容とその効力発生日を当社のウェブサイトに掲示し、またはお客様に電子メールで通知します。また、変更された本規約の効力は、変更後の本規約が当社のウェブサイトに掲載された時より生ずるものとします。

3、前項の変更後、お客様が本サービスを利用した場合には、当該変更の内容に同意したものとみなします。

#### 第 14 条（特約）

当社は、本規約とは別に、書面にて本サービスに係る特約を定めることができ、お客様との間で特約を締結することがあります。特約がある場合、お客様は本規約のほか特約の内容も遵守しなければならないものとし、特約は本規約の一部を構成するものとします。なお、特約と本規約との間で異なる定めがあるときには、特約が優先して適用されるものとします。

#### 第 15 条（準拠法等）

本規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法・日本時間が適用されるものとします。

#### 第 16 条（合意管轄）

本規約に関して、裁判上の争いが生じたときは、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第 17 条（残存条項）

本契約が終了した場合であっても、第 3 条、第 8 条、第 12 条、第 14 条、および第 15 条は、本契約終了後も有効に存続するものとする。